

## シンポジウム Symposia

3月28日(金) 15:00～17:00 B会場 ホテル日航熊本 5F 阿蘇BC

### 特別シンポジウム OS01

製薬協セミナー「より良い薬を患者さんに届ける」

The Japan Pharmaceutical Manufacturers Association Seminar “Providing Improved Medicines to Patients”

オーガナイザー：玉起 美恵子, 吉田 博明

15:00～15:05

はじめに

15:05～15:40

OS01-1

大鵬薬品におけるピリミジン系経口抗がん剤開発の歴史と展望

大鵬薬品工業 松尾 憲一

15:40～16:15

OS01-2

認知症治療薬

エーザイ 小倉 博雄

16:15～16:50

OS01-3

アリピプラゾールの研究開発—ドパミン受容体アンタゴニストを越えて—

大塚製薬 菊地 哲朗

16:50～16:58

OS01-4

2030年を見据えた創薬の基盤整備

アステラス製薬 玉起 美恵子

16:58～17:00

最後に

3月29日(土) 14:00～17:00 D会場 ホテル日航熊本 5F 天草AB

### 特別シンポジウム OS02

革新的医薬品の創出・実用化に向けて

オーガナイザー：北條 泰輔, 内海 英雄

14:00～14:05

オーガナイザー挨拶

PMDA 北條 泰輔

14:05～14:40

OS02-1

【特別講演】革新的医薬品の創出・実用化に果たす医学・薬学の役割

日本医学会 高久 史磨  
(座長) 柴崎 正勝

14:40～14:45

休憩

14:45～15:10

OS02-2

医療分野の研究開発における司令塔機能の創設について

内閣官房健康・医療戦略室 中垣 英明

15:10～15:35

OS02-3

産業界の期待と提言

製薬協 手代木 功

15:35～16:00

OS02-4

PMDAの役割 ～世界第一級の審査機関を目指して～

PMDA 北條 泰輔

16:00～16:25

OS02-5

薬学の果たすべき役割

日本薬学会 柴崎 正勝

16:25 ~ 16:35

休憩

16:35 ~ 16:55

フロアとの意見交換

16:55 ~ 17:00

総括

PMDA 内海 英雄

3月30日(日) 9:00 ~ 11:00 D会場 ホテル日航熊本 5F 天草 AB

特別シンポジウム OS03

薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂と今後の対応

オーガナイザー：松木 則夫, 太田 茂, 入江 徹美

9:00 ~ 9:10

挨拶

文部科学省高等教育局医学教育課 丸岡 充  
厚生労働省医薬食品局総務課 田宮 憲一

9:10 ~ 9:30

OS03-1

薬学教育モデル・コアカリキュラム及び実務実習モデル・コアカリキュラムの改訂方針

文部科学省 薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂に関する専門研究委員会 座長  
市川 厚

9:30 ~ 9:50

OS03-2

文部科学省委託事業『薬学教育モデル・コアカリキュラム及び実務実習モデル・コアカリキュラムの改訂に関する調査研究』結果報告

薬学教育モデル・コアカリキュラム及び実務実習モデル・コアカリキュラムの改訂に関する調査研究委員会 委員長  
松木 則夫

9:50 ~ 10:10

OS03-3

薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂への期待と薬学共用試験

薬学共用試験センター 理事 奥 直人

10:10 ~ 10:30

OS03-4

薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂後の対応

薬学教育モデル・コアカリキュラム及び実務実習モデル・コアカリキュラムの改訂に関する調査研究委員会  
文部科学省 薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂に関する専門研究委員会 副座長  
太田 茂

10:30 ~ 11:00

質疑

3月30日(日) 9:00 ~ 11:30 G会場 鶴屋百貨店東館 7F カーネーションサロン

特別シンポジウム OS04

FIP (国際薬学連合) フォーラム 2014 「Responsible Use of Medicines—患者に正しく確実に薬を届けるために—」  
FIP Forum 2014 “Responsible Use of Medicines—To Supply Right Medicine to Right Patient”

オーガナイザー：熊本 卓哉

9:00 ~ 9:10

オーガナイザー挨拶

武蔵野大薬 熊本 卓哉

9:10 ~ 10:00

OS04-1

FIP activities: linking global health issues with pharmaceutical sciences to achieve responsible use of medicines

FIP General Secretary and CEO Luc BESANCON

10:00 ~ 10:20	OS04-2	本邦における新医薬品の承認審査について	武蔵野大薬 關野 一石
10:20 ~ 10:40	OS04-3	地域での医薬品供給責任者としての薬局のあり方 保険薬局経営者連合会（プライマリーファーマシー）	山村 真一
10:40 ~ 11:00	OS04-4	インターネット販売の経緯と概要について	薬事新報社 上山 誉晃
11:00 ~ 11:30		総合討論	

---

3月30日（日）9:00 ~ 11:00 W会場 法学部 1F A3

特別シンポジウム OS05

薬学系女性の研究キャリア形成（2）～決断のときあなたは～

オーガナイザー：山縣 ゆり子, 有賀 早苗

---

9:00 ~ 9:03		オーガナイザー挨拶	熊本大院薬 山縣 ゆり子
9:03 ~ 9:15	OS05-1	リレー講演「私のキャリアー決断のとき」①	東大医科研 藤幸 知子
9:15 ~ 9:27	OS05-2	リレー講演「私のキャリアー決断のとき」②	東北大院薬 有澤 美枝子
9:27 ~ 9:39	OS05-3	リレー講演「私のキャリアー決断のとき」③	金沢大院薬 後藤（中川） 享子
9:39 ~ 9:51	OS05-4	リレー講演「私のキャリアー決断のとき」④	鳥居薬品 伊瀬 聖子
9:51 ~ 10:03	OS05-5	リレー講演「私のキャリアー決断のとき」⑤	岡山大院薬 山下 敦子
10:03 ~ 10:15	OS05-6	リレー講演「私のキャリアー決断のとき」⑥	理研 袖岡 幹子
10:15 ~ 10:27	OS05-7	パートナーのキャリアー決断のとき	熊本大院薬 首藤 剛
10:27 ~ 10:57		全体での質疑応答	
10:57 ~ 11:00		まとめ	北大院農 有賀 早苗

---

3月30日(日) 14:00～15:10 G会場 鶴屋百貨店東館 7F カーネーションサロン

特別シンポジウム OS06  
ドイツ薬学会との連携

オーガナイザー：太田 茂, 鈴木 洋史

---

14:00～14:05

はじめに

日本薬学会 太田 茂

14:05～14:35

OS06-1

Medicinal chemistry of farnesoid X receptor ligands

Institute of Pharmaceutical Chemistry, Goethe University, Frankfurt a. M., Germany  
Manfred SCHUBERT-ZSILAVECZ

14:35～15:05

OS06-2

5-Lipoxygenase: Novel inhibitors for inflammatory and myeloproliferative diseases

Institute of Pharmaceutical Chemistry, Goethe University, Max-von-Laue-Str. 9, 60438 Frankfurt  
Dieter STEINHILBER

15:05～15:10

おわりに

日本薬学会 鈴木 洋史

---

3月28日(金) 10:00～12:00 C会場 ホテル日航熊本 5F 阿蘇D

一般シンポジウム S01

患者指向と有効性のトレードオフをイノベーションで克服した次世代型製剤

Next Generation Type Formulation Developed Using Innovation to Overcome Trade-Offs between Patient-Oriented Approach and Clinical Effectiveness of Formulation

オーガナイザー：内田 享弘, 並木 徳之

---

10:00～10:05

オーガナイザー挨拶

武庫川女大薬 内田 享弘

10:05～10:10

S01-1

剤形開発におけるトレードオフ (overview)

武庫川女大薬 内田 享弘

10:10～10:30

S01-2

経口内服剤開発におけるトレードオフとその克服

アステラス製薬製剤研 迫 和博

10:30～10:40

S01-3

次世代型口腔内崩壊錠に求められる臨床的機能性とは？

静岡県大薬 並木 徳之

10:40～10:55

S01-4

小児用の経口製剤：Acceptability and palatability

医療健康資源開発研／聖路加国際病院周術期セ／日本大医脳神経外科 小嶋 純

10:55～11:10

S01-5

高齢者のための内服ゼリー製剤の開発

エーザイ エーザイ・ジャパン CJ部 原田 努

11:10～11:25

S01-6

患者（医療従事者）のための注射薬包装の開発

岡山大病院薬 河崎 陽一

11:25～11:45

S01-7

ワクチンにおける製剤、剤形の役割について

第一三共ワクチン事業本部ワクチン事業部 菊池 正彦

11:45～11:55

総合討論

11:55 ~ 12:00

総括

静岡県大薬 並木 徳之

---

3月28日(金) 10:00 ~ 12:00 E会場 ホテル日航熊本 5F 天草 C

一般シンポジウム S02

医療からみた創薬・治療薬開発研究のイノベーション

Innovative Proposals of Research and Development for New Drug and Pharmacotherapy from Clinical Scientists

オーガナイザー：渡辺 善照, 有馬 英俊

---

10:00 ~ 10:05

オーガナイザー挨拶・趣旨説明

昭和薬大院 渡辺 善照

10:05 ~ 10:30

S02-1

精神疾患の病因仮説モデルを用いた創薬標的の探索研究

名大病院薬 山田 清文

10:30 ~ 10:55

S02-2

クリニカル・クエスチョンから臨床研究へ：タモキシフェンの薬理遺伝学的研究

慶應大医 谷川原 祐介

10:55 ~ 11:20

S02-3

Human use を想定した革新的ナノボールの開発—個別化 DDS による次世代治療を目指して—

長崎大病院 佐々木 均

11:20 ~ 11:45

S02-4

難病治療への挑戦

東京医歯大病院薬 安原 真人

11:45 ~ 12:00

総合討論・総括

---

3月28日(金) 9:00 ~ 11:00 H会場 パレア 10F パレアホール

一般シンポジウム S03

アクアポリンを標的とした診断・創薬の新らたな可能性

New Functions and Roles of Aquaporins: More than Just Water Channels

オーガナイザー：磯濱 洋一郎, 石橋 賢一

---

9:00 ~ 9:02

オーガナイザー挨拶

明治薬大 石橋 賢一

9:02 ~ 9:25

S03-1

AQP 欠損からみた AQP の役割：AQP11 と多発性嚢胞腎

明治薬大 石橋 賢一

9:25 ~ 9:48

S03-2

AQP7 とグリセロール代謝：脂肪細胞、心筋における意義

阪大院医 船橋 徹

9:48 ~ 10:11

S03-3

腎疾患バイオマーカーとしての尿中エクソソーム AQP

宮崎大農 池田 正浩

S03-4

【ご講演者の都合により中止となりました】

10:11 ~ 10:34

S03-5

消化管におけるアクアポリン3の機能とその発現制御機構の解明

星薬大 杉山 清

10:34 ~ 10:57	S03-6	AQP5の新機能としての炎症応答亢進作用	東京理大薬 儀濱 洋一郎
10:57 ~ 11:00		総括	東京理大薬 儀濱 洋一郎

3月28日(金) 9:00 ~ 11:00 J会場 青年会館 2F 青年会館ホール

一般シンポジウム S04

生体内レドックス反応を可視化する—装置開発から病態応用まで—  
Imaging In Vivo Redox Metabolism

オーガナイザー：安西 和紀, 兵藤 文紀

9:00 ~ 9:05		趣旨説明	日本薬大 安西 和紀
9:05 ~ 9:35	S04-1	Imaging the redox environment of pancreatic tumors to make treatment decisions	NCI/NIH, USA Murali C. KRISHNA
9:35 ~ 9:50	S04-2	放射線治療とレドックスイメージング	放医研 松本 謙一郎
9:50 ~ 10:10	S04-3	ReMIによる新たなレドックス分子イメージング法の開発と応用	九大レドックスナビ 兵藤 文紀
10:10 ~ 10:25	S04-4	レドックス分子イメージング技術と明日をささえる装置開発	日本レドックス 長沼 辰弥
10:25 ~ 10:45	S04-5	統合失調症とレドックス—ReMIの統合失調症モデルへの応用—	九大精神科 加藤 隆弘
10:45 ~ 11:00		総合討論	九大レドックスナビ/PMDA 内海 英雄

3月28日(金) 9:00 ~ 11:00 K会場 工学部百周年 1F 多目的講義室

一般シンポジウム S05

Metal-based Drugs 研究の新展開  
New Trend in Metal-based Drug Research

オーガナイザー：桜井 弘, 小谷 明

9:00 ~ 9:05		オーガナイザー挨拶	京都薬大名誉 桜井 弘
9:05 ~ 9:20	S05-1	Metal-based drugs 開発研究の全体像と新展開	京都薬大名誉 桜井 弘
9:20 ~ 9:40	S05-2	白金およびルテニウム錯体とがん治療	鈴鹿医療大薬 米田 誠治
9:40 ~ 10:00	S05-3	鉄、アルミニウム、ランタン化合物と高リン血症治療	鳥居薬品 松村 謙二

10:00 ~ 10:15	S05-4	生理活性放射性金属キレート化合物	金沢大学際科学 北村 陽二
10:15 ~ 10:30	S05-5	画像診断と治療の融合 theranostics のための放射性同位元素の利用	京大院薬 佐治 英郎
10:30 ~ 10:45	S05-6	放射性元素の体外除去剤	放医研 大町 康
10:45 ~ 11:00	S05-7	研究の未来像を語る総合討論	金沢大院薬 小谷 明

3月28日(金) 9:00 ~ 11:00 X会場 法学部 2F A1

一般シンポジウム S06

天然物ケミカルバイオロジー (2): ケム・バイオ・ケミストリー  
Chemical Biology of Natural Products (2): ChemBioChemistry

オーガナイザー: 石橋 正己, 市川 聡

9:00 ~ 9:30	S06-1	ヌクレオシド系天然物による創薬基盤研究	北大院薬 市川 聡
9:30 ~ 10:00	S06-2	bHLH 転写因子に作用する神経幹細胞分化活性化剤の探索と創成	千葉大院薬 荒井 緑
10:00 ~ 10:30	S06-3	インテインに学ぶ標的タンパク質研究手法の開発	徳島大院ヘルスバイオサイエンス 大高 章
10:30 ~ 11:00	S06-4	微生物機能を活用した創薬ケミカルバイオロジー研究	京大院薬 掛谷 秀昭

3月28日(金) 15:00 ~ 17:00 C会場 ホテル日航熊本 5F 阿蘇D

一般シンポジウム S07

革新的創薬を目指した Modeling and Simulation 等の医薬品開発への利用と承認審査への期待  
Expectation for the New Analytical Methods Including Modelling and Simulation in the Development and the Review of Innovative Pharmaceuticals

オーガナイザー: 鹿野 真弓, 小宮山 靖

15:00 ~ 15:05		オーガナイザー挨拶	ファイザー 小宮山 靖
15:05 ~ 15:25	S07-1	PMDAにおける申請電子データ利用	医薬品医療機器総合機構 鹿野 真弓
15:25 ~ 15:45	S07-2	医薬品開発における Modeling & Simulation 一次世代審査への期待	アステラス製薬 貝原 徳紀
15:45 ~ 16:05	S07-3	FDAにおける申請電子データ利用の実態	ヤンセンファーマ 岡本 暁子
16:05 ~ 16:25	S07-4	EMAにおける申請電子データ利用に関する動向	サノフィ 月田 あづさ

16:25～17:00

パネルディスカッション

---

3月28日(金) 15:00～17:00 D会場 ホテル日航熊本 5F 天草 AB

一般シンポジウム S08

難溶性薬物の吸収を改善する特殊製剤の開発を加速するには何が必要か？

What Is Necessary to Accelerate Development of Special Dosage Forms Improving Absorption of Poorly Soluble Drugs?

オーガナイザー：森部 久仁一, 山本 浩充, 深水 啓朗

---

15:00～15:05

オーガナイザー挨拶

千葉大院薬 森部 久仁一

15:05～15:30

S08-1

経口吸収理論に基づく難水溶性薬物の製剤化戦略

東邦大薬 菅野 清彦

15:30～15:55

S08-2

Bioperformanceに基づく吸収性評価

摂南大薬 片岡 誠

15:55～16:00

休憩

16:00～16:25

S08-3

難水溶性薬物の製剤開発と経口吸収性評価

アステラス製薬 伊藤 直樹

16:25～16:50

S08-4

コンタミレス粉碎：製薬産業での実用化を目指した湿式ビーズ粉碎技術におけるイノベーション

名城大薬 丹羽 敏幸

16:50～17:00

総括

愛知学院大薬 山本 浩充

---

3月28日(金) 15:00～17:00 H会場 パレア 10F パレアホール

一般シンポジウム S09

地域医療連携の基礎と実践

Basics and Practice of Regional Medical Cooperation

オーガナイザー：吉山 友二, 田崎 嘉一

---

15:00～15:05

S09-1

地域医療連携の基礎と実践

北里大薬 吉山 友二

15:05～15:25

S09-2

近年の社会情勢を踏まえた薬局の求められる機能とあるべき姿

厚生労働省 田中 大平

15:25～15:45

S09-3

行列のできる薬剤師3☆ファーマシストを目指せ！  
～薬局薬剤師による糖尿病療養支援研究COMPASSプロジェクト

京都医療センター 岡田 浩

15:45～16:05

S09-4

地域医療連携への薬剤師の積極的な関わりを目指して～吸入療法におけるクリニカルパスの構築～

国際医福大薬 百瀬 泰行

16:05～16:15

S09-5

保険薬局における吸入指導～喘息コントロールテストの活用と服薬情報提供～

北里大薬 有海 秀人



16:15 ~ 16:35	S09-6	保険薬局における薬剤師外来（サポート外来）の実践に向けて	倉敷成人病センター 今村 牧夫
16:35 ~ 16:55	S09-7	地域医療を担う薬剤師に求められるフィジカルアセスメント能力	九州保福大薬 徳永 仁
16:55 ~ 17:00	S09-8	地域医療連携において薬剤師に求められること	旭川医大病院薬 田崎 嘉一

3月28日（金）14:00 ~ 16:00 J会場 青年会館 2F 青年会館ホール

一般シンポジウム S10

味覚&栄養素センサー研究の最前線：新規創薬ターゲットとしての可能性を探る

Frontier of Gastrointestinal Taste and Nutrient Sensor Research: Search for Potential Drug Target

オーガナイザー：竹内 孝治, 畝山 寿之

14:00 ~ 14:05		オーガナイザー挨拶	
			味の素イノベーション研 畝山 寿之
14:05 ~ 14:30	S10-1	遺伝子改変マウスを用いた消化管味覚生理研究の最前線	九州大医病態制御内科 野村 政壽
14:30 ~ 14:55	S10-2	消化管脂肪酸センサーの創薬展開	京大院薬 平澤 明
14:55 ~ 15:15	S10-3	グルタミン酸の消化管粘膜保護薬としての可能性	京都薬大 天ヶ瀬 紀久子
15:15 ~ 15:35	S10-4	味覚唾液反射を応用した新たな口腔乾燥治療	東北大歯 佐藤 しづ子
15:35 ~ 15:55	S10-5	味覚感受性と生活習慣病リスク	山陰労災病院循環器科 水田 栄之助
15:55 ~ 16:00		総括	京都薬大 竹内 孝治

3月28日（金）13:30 ~ 15:30 Q会場 工学部2号館 2F 223号室

一般シンポジウム S11

ウェットドライ融合型医薬カテゴリーを基盤とする創薬学の可能性—薬学における真の統合化新領域創成を目指して—  
Possibility of New Medicinal Chemistry based on “wet-dry” Interfaced Pharmaceutical Category

オーガナイザー：常盤 広明, 宮地 弘幸

13:30 ~ 13:35		はじめに	立教大理 常盤 広明
13:35 ~ 14:20	S11-1	脂質の質に視点を置いた臓器障害治療戦略と創薬：SREBP-1c と Elovl6	筑波大医 島野 仁
14:20 ~ 14:35	S11-2	構造生物学的構造活性相関に基づく PPAR $\gamma$ フルアゴニストからパーシャルアゴニストへの構造転換	岡山大院薬 宮地 弘幸

14:35 ~ 15:00	S11-3	インフルエンザウイルスのゲノムパッケージング機構	東大医科研 野田 岳志
15:00 ~ 15:25	S11-4	インフルエンザウイルス蛋白質の計算科学的解析	北大人獣感染セ 五十嵐 学
15:25 ~ 15:30		まとめ	岡山大院薬 宮地 弘幸

3月28日(金) 15:00 ~ 17:00 X会場 法学部 2F A1

一般シンポジウム S12

有機合成化学の若い力：どう捉え、どう創り、どう展開するか

Young Challengers in Synthetic Organic Chemistry: How to Understand, Construct, and Develop

オーガナイザー：杉浦 正晴, 松永 浩文, 張 功幸

15:00 ~ 15:02		オーガナイザー挨拶	熊本大院薬 杉浦 正晴
15:02 ~ 15:25	S12-1	ウアバゲニンの全合成	東大院薬 占部 大介
15:25 ~ 15:48	S12-2	1,2- <i>cis</i> グリコシドを有する複合糖質糖鎖の合成研究	理化学研 石渡 明弘
15:48 ~ 16:11	S12-3	キラルリン (III) 原子の不斉制御によるリン原子修飾核酸の立体選択的合成	岐阜大工 岡 夏央
16:11 ~ 16:34	S12-4	銅/NHC 触媒を用いた新しい不斉合成反応	東大院工 新谷 亮
16:34 ~ 16:57	S12-5	新規血漿カリクレイン阻害剤のプロセス開発研究	アステラス製薬 高村 義徳
16:57 ~ 17:00		総括	阪大院薬 張 功幸

3月28日(金) 15:00 ~ 17:00 AA会場 文学部 2F B1

一般シンポジウム S13

天然物化学の新潮流と将来への展望

New Trends and Future Directions of Natural Products Chemistry

オーガナイザー：阿部 郁朗, 塚本 佐知子

15:00 ~ 15:20	S13-1	メロテルペノイド生合成マシナリーの解明と制御	東大院薬 阿部 郁朗
15:20 ~ 15:45	S13-2	真菌由来ピリピロベン A からの創薬を目指して	北里大院薬 供田 洋
15:45 ~ 16:10	S13-3	天然化合物を用いたケミカルバイオロジー研究	慶應大理工 井本 正哉

16:10 ~ 16:30

S13-4 真菌由来アルカロイドの鏡像異性体に関する研究

熊本大院薬 塚本 佐知子

16:30 ~ 17:00

S13-5 沖縄産海綿由来の海洋天然分子の構造と生物活性

北大院薬 小林 淳一

3月29日(土) 9:00 ~ 11:00

F会場 鶴屋百貨店東館 7F 鶴屋ホール

一般シンポジウム S14

心疾患と炎症応答

Heart Diseases and Inflammation

オーガナイザー：黒瀬 等, 三部 篤

9:00 ~ 9:20

S14-1 ストレスタンパク質と心疾患

岩手医大薬 三部 篤

9:20 ~ 9:40

S14-2 心臓の恒常性維持と病態における慢性炎症と多臓器連携

東大院医 真鍋 一郎

9:40 ~ 10:00

S14-3 心筋梗塞後創傷治癒過程における樹状細胞の役割

慶應大医 安西 淳

10:00 ~ 10:20

S14-4 パネキシンの心房・心室における異なった役割

東京医歯大難治疾患研生体情報薬理学 古川 哲史

10:20 ~ 10:40

S14-5 心疾患における gp130 サイトカインの役割：新たな治療法の開発を目指して

阪大院薬 藤尾 慈

10:40 ~ 11:00

S14-6 死細胞の貪食と心筋梗塞

九大院薬 仲矢 道雄

3月29日(土) 9:00 ~ 11:00

G会場 鶴屋百貨店東館 7F カーネーションサロン

一般シンポジウム S15

若手薬理学者が開拓する難治性疾患の克服を目指した次世代創薬・育薬研究

Next Stages of Drug Discovery and Evolution for Intractable Diseases Created by Young Pharmacologists

オーガナイザー：森岡 徳光, 高田 和幸

9:00 ~ 9:05

オーガナイザー挨拶

京都薬大 高田 和幸

9:05 ~ 9:27

S15-1 活性硫黄種によるレドックス恒常性維持機構に基づいた新規心不全治療戦略の構築

生理研統合バイオ 西田 基宏

9:27 ~ 9:49

S15-2 結腸の疼痛および炎症におけるガス状情報伝達物質硫化水素の役割

近畿大薬 坪田 真帆

9:49 ~ 10:11

S15-3 痛みによる不快情動生成における背外側分界条床核の役割

北大院薬 井手 聡一郎

10:11 ~ 10:33

S15-4 原因遺伝子からみたパーキンソニズムを呈する疾患とその治療戦略

岐阜薬大 位田 雅俊

10:33 ~ 10:55	S15-5	Growth differentiation factor-15 を介した骨細胞による破骨細胞活性化調節	金沢大院薬 檜井 栄一
10:55 ~ 11:00		総括	広島大院薬 森岡 徳光

3月29日(土) 9:00 ~ 11:00 H会場 パレア 10F パレアホール

一般シンポジウム S16  
 認知症研究のトピックス  
 Topics on Dementia Research

オーガナイザー：城谷 圭朗, 齊藤 貴志

9:00 ~ 9:03		本シンポジウムの趣旨説明	長崎大院薬 城谷 圭朗
9:03 ~ 9:26	S16-1	遺伝学的アルツハイマー病リスク因子がもたらす分子病態の解明	東大院薬 富田 泰輔
9:26 ~ 9:49	S16-2	BACE1 の細胞内安定性をコントロールするバイセクト糖鎖	理研・システム糖鎖 北爪 しのぶ
9:49 ~ 10:12	S16-3	疾患 iPS 細胞を用いたアルツハイマー病オリゴマー仮説の検証	長崎大院薬 浅井 将
10:12 ~ 10:35	S16-4	アルツハイマー型認知症早期発見のための血液マーカー	鳥取大医 谷口 美也子
10:35 ~ 11:00	S16-5	新規アルツハイマー病モデルマウスの作製と応用	理研・脳科学 齊藤 貴志

3月29日(土) 9:00 ~ 11:00 J会場 青年会館 2F 青年会館ホール

一般シンポジウム S17  
 知識集約型モノづくり：理解に基づくプロセス化学  
 Knowledge-Based Manufacturing: Importance of Process Understanding in Process Chemistry

オーガナイザー：青山 恭規, 尾野村 治

9:00 ~ 9:05		オーガナイザー挨拶	塩野義製薬 青山 恭規
9:05 ~ 9:40	S17-1	プロセス理解に基づいた不斉非対称化反応の高効率化	長崎大院医歯薬 尾野村 治
9:40 ~ 10:15	S17-2	LC-MS を用いた反応解析ープロセス理解を志向してー	エーザイ 赤尾 淳史
10:15 ~ 10:50	S17-3	インライン分析が可能にするプロセス理解	塩野義製薬 高木 陽平
10:50 ~ 11:00		総括	長崎大院医歯薬 尾野村 治

---

3月29日(土) 9:00～11:00 K会場 工学部百周年 1F 多目的講義室

一般シンポジウム S18

病院(点)から地域(面)へ広がる医療における薬学・薬剤師のあり方

Shape of the Activities of Pharmacy and Pharmacist in Community Medical Service

オーガナイザー：遠藤 浩良, 宮内 洋一

---

9:00～9:05

オーガナイザ挨拶

帝京大薬 遠藤 浩良

9:05～10:00

S18-1

ヘルスケアの生活モデル化とは何か?

一橋大 猪飼 周平

10:00～10:20

S18-2

在宅医療の視点からみた地域連携と薬剤師のあり方

熊本大薬 丸山 徹

10:20～10:40

S18-3

地域における薬剤師の役割

一橋大院社会 赤木 佳寿子

10:40～11:00

S18-4

日本薬学図書館協議会の地域連携支援活動

札幌市大 平 紀子

---

3月29日(土) 9:00～11:00 Q会場 工学部2号館 2F 223号室

一般シンポジウム S19

ワクチン・免疫療法に関連する創剤開発の現状と未来

Current and the Future of Drug Formulation Related to the Vaccine and Immunotherapy

オーガナイザー：宇都口 直樹, 岡田 直貴

---

9:00～9:20

S19-1

がん組織における擬似血管新生を標的とした免疫療法の基盤的開発

帝京大薬 野村 鉄也

9:20～9:40

S19-2

DNA ナノテクノロジーを基盤とする免疫アジュバント・抗原徐放システムの開発

京大院薬 西川 元也

9:40～10:00

S19-3

ワクチン製剤の評価科学と今後の課題

医薬品医療機器総合機構 紀平 哲也

10:00～10:20

S19-4

ワクチンにおける製剤、剤形の役割について

第一三共 菊池 正彦

10:20～10:40

S19-5

DDS技術を利用した抗NF- $\kappa$ B siRNAによる免疫疾患治療

東薬大薬 金沢 貴憲

10:40～11:00

S19-6

人工キメラ抗原受容体を発現させたT細胞を用いた次世代養子免疫療法の開発

阪大院薬 岡田 直貴

---

3月29日(土) 9:00～11:00 R会場 全学教育棟 1F E107

一般シンポジウム S20

患者の問題点に即断できる薬剤師育成のためのアドバンス薬学教育と研究の必要性

Necessity of Advance Pharmaceutical Education and Research for Upbringing of the Pharmacist Who Can Make a Immediate Decision in Patient's Problems

オーガナイザー：大井 一弥, 高村 徳人

---

9:00～9:05

オーガナイザー挨拶

鈴鹿医療大薬 大井 一弥

9:05～9:25

S20-1

周術期医療に関する薬学教育の必要性 ―術式と麻酔法を考慮した手術室専任薬剤師の活動から

広島大薬剤 柴田 ゆうか

9:25～9:45

S20-2

薬学的な総合判断力に基づく薬物モニタリングの実践

四日市社保薬剤 片山 歳也

9:45～10:05

S20-3

検査デバイスや症候学的スキルを駆使した地域住民へのヘルスアセスメント

サンキュードラッグ 赤川 信一郎

10:05～10:10

休憩

10:10～10:30

S20-4

お薬相談外来から見えてくる医療薬学教育・研究の重点ポイント

鈴鹿医療大薬 大井 一弥

10:30～10:50

S20-5

フィジカルアセスメントの技術教育から芽生える薬術のための薬学部の研究支援の必要性

九州保福大薬 高村 徳人

10:50～11:00

総括

鈴鹿医療大薬 大井 一弥

---

3月29日(土) 9:00～11:00 S会場 全学教育棟 2F E205

一般シンポジウム S21

先導的薬剤師養成に向けた実践的アドバンスト教育プログラムの共同開発

Collaborative Development of Advanced Practical Education Program to Train Pharmacists with Leadership

オーガナイザー：新田 淳美, 中嶋 幹郎, 平田 収正

---

9:00～9:05

開会の辞

阪大院薬 平田 収正

9:05～9:10

挨拶

文部科学省 丸岡 充

9:10～9:50

S21-1

共用試験で終わらない医療専門職教育―グローバル化の中でアウトカム基盤型教育への対応―

岐阜大院医 藤崎 和彦

9:50～10:05

S21-2

実践的医療薬学教育プログラム及びチーム医療・地域医療プログラム

北大院薬 菅原 満

10:05～10:20

S21-3

長期課題研究・アドバンスト教育プログラム及び最先端創薬研究プログラム

東北大院薬 富岡 佳久

10:20 ~ 10:35	S21-4	SP 養成・PBL チュートリアル教育プログラム及び高度医療人養成・レギュラトリーサイエンスプログラム	京大院薬 高倉 喜信
10:35 ~ 10:50	S21-5	教育評価手法プログラム及びトランスレーショナルリサーチ・臨床試験プログラム	金沢大院薬 荒井 國三
10:50 ~ 11:00		閉会の辞	富山大院薬 新田 淳美

3月29日(土) 9:00 ~ 11:00 T会場 全学教育棟 3F E305

一般シンポジウム S22  
クルクミン研究最前線

State of the Art in Curcumin Research

オーガナイザー：森本 達也, 長谷川 浩二, 今泉 厚

9:00 ~ 9:12	S22-1	高吸収クルクミン製剤セラクルミンの開発と臨床応用	セラバリューズ / 東京薬大 今泉 厚
9:12 ~ 9:30	S22-2	クルクミンの経口吸収促進方法	武蔵野大薬 牧野 悠治
9:30 ~ 9:48	S22-3	配糖化によるクルクミンの消化管吸収改善の試み	名市大院薬 牧野 利明
9:48 ~ 10:06	S22-4	皮膚疾患に対するクルクミンの有効性	千葉大院薬 山浦 克典
10:06 ~ 10:24	S22-5	天然成分クルクミンを用いた心不全の分子標的治療	静岡県大院薬 / 京都医療セ / 静岡県総合病 森本 達也
10:24 ~ 10:42	S22-6	がん治療におけるクルクミンの可能性	京大院医 金井 雅史
10:42 ~ 11:00	S22-7	変形性膝関節症に対するクルクミンの短期臨床効果	京都医療セ 中川 泰彰

3月29日(土) 9:00 ~ 11:00 U会場 全学教育棟 3F C301

一般シンポジウム S23

多職種連携実践のための教育がなぜ薬剤師に必要か？

Essential Reasons of the Interprofessional Education in Pharmacist for Interprofessional Work in Medical Care

オーガナイザー：川村 和美, 大澤 匡弘

9:00 ~ 9:05		趣旨説明	シップヘルスケアファーマシー東日本 川村 和美
9:05 ~ 9:25	S23-1	IPW における薬剤師-医師連携のあり方-医師の立場から	東大院医 孫 大輔

9:25 ~ 9:45	S23-2	IPW における薬剤師-看護師連携のあり方—看護師の立場から	脳神経疾患研 中島 美津子
9:45 ~ 10:05	S23-3	臨床における薬剤師のスタンスから IPW の阻害要因を考える	シップヘルスケアファーマシー東日本 川村 和美
10:05 ~ 10:25	S23-4	効果的な IPW の実践に向けた IPE の取り組み	神戸学院大薬 内海 美保
10:25 ~ 10:30		席移動	
10:30 ~ 11:00		総合討論	名市大院薬 大澤 匡弘

3月29日(土) 9:00 ~ 11:00 W会場 法学部 1F A3

一般シンポジウム S24

Teratogenic な医薬品のリスクマネジメント～欧州、米国の現状と日本の目指す道～

Symposium on Risk Management of Teratogenic Drugs ~ The Present Circumstances in EU, US, and Japan ~

オーガナイザー：那須 正夫, 高木 達也, Carla VAN BENNEKOM

9:00 ~ 9:10	S24-1	オーガナイザー挨拶「日本におけるリスクマネジメントプログラムとしての TERMS の経緯」	阪大院薬 那須 正夫
9:10 ~ 9:35	S24-2	The German and European approach to patient safety concerning teratogenic drugs; at the example of thalidomide	Bundesverband Deutscher Krankenhausapotheker (e.V.) ADKA Steffen AMANN
9:35 ~ 10:00	S24-3	Risk Evaluation and Mitigation Strategies (REMS) in the US: Background, Implementation, and Future Plans	Slone Epidemiology Center, Boston University Carla VAN BENNEKOM
10:00 ~ 10:20	S24-4	個人輸入によるサリドマイド使用のリスク管理	東理大薬/公益財団法人いしずえ 佐藤 嗣道
10:20 ~ 10:40	S24-5	医薬品のリスクマネジメントと TERMS の改訂	阪大院薬/阪大微生物病研 高木 達也
10:40 ~ 11:00		総合討論	

3月29日(土) 9:00 ~ 11:00 X会場 法学部 2F A1

一般シンポジウム S25

MRSA を見つめてたたく ～ MRSA の実態と対応策～

Stare at MRSA and Attack! — MRSA at Present and How to Attack —

オーガナイザー：黒田 照夫, 塩田 澄子

9:00 ~ 9:20	S25-1	感染制御専門薬剤師の役割	愛媛大病院 田中 亮裕
9:20 ~ 9:40	S25-2	MRSA の結果報告時に考えること	西神戸医療センター 山本 剛



9:40 ~ 10:00	S25-3	臨床医の視点からみた MRSA 感染症	岡山大病院 萩谷 英大
10:00 ~ 10:20	S25-4	変化する MRSA—抗菌薬感受性と分子疫学的特徴の最新の知見—	東京薬大薬 中南 秀将
10:20 ~ 10:40	S25-5	臨床分離された MRSA の性状解析	就実大薬 塩田 澄子
10:40 ~ 11:00	S25-6	抗 MRSA 薬のシーズ発掘と作用機序の解明	岡山大院医歯薬 黒田 照夫

3月29日(土) 9:00 ~ 11:30 Z会場 文学部 1F B3

一般シンポジウム S26

第9回若手が拓く新しい薬剤学～個別・層別化医療へ向けた最新 Clinical Pharmaco-omics 研究～

The 9th Frontier Pharmaceutics to Be Explored by Young Scientists ~ The Cutting-Edge Clinical Pharmaco-omics Research towards Personalized and Stratified Medicine ~

オーガナイザー：立川 正憲, 石田 竜弘

9:00 ~ 9:10		オーガナイザー挨拶・趣旨説明	東北大院薬 立川 正憲
9:10 ~ 9:30	S26-1	エピジェネティクスによる個別化医療を目指した Pharmacogenetics 研究の展開	九大院薬 廣田 豪
9:30 ~ 9:50	S26-2	肝炎・膵がん個別化治療の基盤確立に向けた治療薬トランスポーターの遺伝子機能解明	千葉大院薬 降幡 知巳
9:50 ~ 10:15	S26-3	メタボロミクスの消化器疾患診断・治療への応用	神戸大院医 西海 信
10:15 ~ 10:20		休憩	
10:20 ~ 10:40	S26-4	薬物胎児移行性の支配要因となるヒト胎盤トランスポーターの同定と定量評価	慶應大薬 登美 斉俊
10:40 ~ 11:00	S26-5	標的絶対定量プロテオミクスに基づくがん分子標的薬療法の個別・層別化基盤の構築	東北大院薬 内田 康雄
11:00 ~ 11:20	S26-6	融合プロテオミクスによる NF1 遺伝子発現抑制細胞内異常シグナルの同定と治療への展望	熊本大院薬 平山 未央
11:20 ~ 11:25		総合討論	
11:25 ~ 11:30		総括	徳島大院薬 石田 竜弘

3月29日(土) 9:00～11:00 AA会場 文学部 2F B1

一般シンポジウム S27

麻薬性鎮痛薬による適切な疼痛緩和治療を目指した薬物トランスポーター研究の最前線

Frontiers in Research of Drug Transporters Aimed at Appropriate Pain Relief by Narcotic Analgesics

オーガナイザー：徳山 尚吾, 川上 純一

9:00～9:05

オーガナイザー挨拶

神戸学院大薬 徳山 尚吾

9:05～9:27

S27-1

抗がん剤による小腸 P-glycoprotein の機能変動機構における足場タンパク質の役割

神戸学院大薬 小堀 宅郎

9:27～9:49

S27-2

麻薬性鎮痛薬の中樞効果を制御する血液脳関門輸送機構

帝京大薬 黄倉 崇

9:49～10:11

S27-3

神経障害性疼痛下における薬物トランスポーターの発現とモルヒネの鎮痛効果の変動

星薬大 落合 和

10:11～10:33

S27-4

がん患者における麻薬性鎮痛薬の薬物動態および臨床効果の個人差要因

浜松医大病院薬 内藤 隆文

10:33～10:55

S27-5

オピオイド性鎮痛薬感受性と P 糖タンパク質遺伝子多型との関連

東京都医学研 池田 和隆

10:55～11:00

総括

浜松医大病院薬 川上 純一

3月29日(土) 14:00～16:00 G会場 鶴屋百貨店東館 7F カーネーションサロン

一般シンポジウム S28

生体防御のフロントライン：上皮膜バリアの病態生理機能研究の新展開

Front Line of the Biological Defense System: Recent Topics on Pathophysiological Properties of the Epithelial Barrier

オーガナイザー：浅野 真司, 酒井 秀紀

14:00～14:05

オーガナイザー挨拶

立命館大薬 浅野 真司

14:05～14:30

S28-1

細胞間接着分子クローディン-2 は肺腺癌の新しい治療標的となるか？

岐阜薬大 五十里 彰

14:30～14:50

S28-2

アクチン結合タンパク質エズリンの上皮膜バリアにおける病態生理機能の解析

立命館大薬 浅野 真司

14:50～15:15

S28-3

腸内細菌由来の代謝産物による免疫バリア修飾作用

東大医科研 長谷 耕二

15:15～15:35

S28-4

消化器がん細胞におけるポンプとチャネル機能の異常

富山大院薬 酒井 秀紀

15:35～15:55

S28-5

胃粘膜上皮バリア機能調節における温度感受性 TRP チャネルの役割

城西国際大薬 堀江 俊治

15:55～16:00

総括

富山大院薬 酒井 秀紀

---

3月29日(土) 14:00～16:00 J会場 青年会館 2F 青年会館ホール

一般シンポジウム S29

生命現象の解明に有用な分析ツールの創製

The Creation of Useful Analytical Tools to Elucidate Biological Phenomena

オーガナイザー：岸川 直哉, 轟木 堅一郎

---

14:00～14:05

オーガナイザー挨拶

長崎大院医歯薬 岸川 直哉

14:05～14:23

S29-1

化学発光法に基づく生体内活性酸素産生物質の解析

長崎大院医歯薬 岸川 直哉

14:23～14:41

S29-2

タンパク質の変動解析及び機能解明に有用な FD-LC-MS/MS プロテオミクス法の開発と応用

武蔵野大薬学研 一番ヶ瀬 智子

14:41～14:59

S29-3

イメージング用試薬の開発と応用

同仁化学研 大内 雄也

14:59～15:17

S29-4

フルオラスケミストリーを駆使した生体関連物質の高選択的分析

福岡大薬 巴山 忠

15:17～15:35

S29-5

進化する半導体—バイオトランジスタによる生体計測—

東京医歯大 松元 亮

15:35～15:53

S29-6

抗体医薬の新規 HPLC 分析法の開発研究

静岡県大薬 轟木 堅一郎

15:53～16:00

質疑, 総括

静岡県大薬 轟木 堅一郎

---

3月29日(土) 15:00～17:00 K会場 工学部百周年 1F 多目的講義室

一般シンポジウム S30

基礎・臨床の融合 Vol.2 —臨床研究者の育成と臨床研究の実践—

Fusion of Basic Science and Clinical Education Vol.2

オーガナイザー：榎本 秀一, 平井 みどり, 廣川 重男

---

15:00～15:05

オーガナイザー挨拶

岡山大院薬 榎本 秀一

15:05～15:25

S30-1

臨床教員の教育・研究への取り組み

岡山大院薬 須野 学

15:25～15:50

S30-2

患者へのフィードバックを目指したインタラクティブ研究の実践と今後の展望

神戸大病院薬 山本 和宏

15:50～16:15

S30-3

乳汁移行簡易試験法の確立と応用—OTC薬(ロキソニン®-S錠)に関する解析—

摂南大薬 荻田 喜代一

16:15～16:40

S30-4

6年制薬学教育が抱える問題点の再認識と打開策～研究する薬剤師が活躍する医療現場から～

北大院薬 井関 健

16:40 ~ 16:55	S30-5	神戸大学病院との連携事業における取り組みと展望	岡山大院薬 四宮 一昭
16:55 ~ 17:00		総括	岡山大院薬 榎本 秀一

3月29日(土) 15:00 ~ 17:00 Q会場 工学部2号館 2F 223号室

一般シンポジウム S31

薬物治療を支援する院内製剤—現状と課題—

Hospital Preparations Supporting the Medication — Status Quo and Challenges in the Future —

オーガナイザー：花輪 剛久, 小口 敏夫

15:00 ~ 15:05		オーガナイザー挨拶	東京理大薬 花輪 剛久
15:05 ~ 15:25	S31-1	化学・放射線療法誘発性の口腔粘膜炎に用いるインドメタシン噴霧製剤	筑波大病院薬 百 賢二
15:25 ~ 15:50	S31-2	がん化学療法による口腔粘膜炎に対するレバミピド含嗽液の効果	相澤病院薬 篠原 章能
15:50 ~ 16:15	S31-3	治験薬 GMP 基準の院内製剤製造によるトランスレーショナルリサーチへの貢献	京大病院薬 米澤 淳
16:15 ~ 16:40	S31-4	「院内製剤の調製及び使用に関する指針」策定の経緯及び策定後の状況について	日病薬 土屋 文人
16:40 ~ 17:00		討論・総括	山梨大病院薬 小口 敏夫

3月29日(土) 15:00 ~ 17:00 R会場 全学教育棟 1F E107

一般シンポジウム S32

学部主導型薬学教育改革を目指して—第三者評価視点からみた教育改革

Faculty-Led Pharmaceutical Educational Reform-Reform from the View of Third-Party Evaluation of Pharmaceutical Education

オーガナイザー：安原 智久, 大井 浩明

15:00 ~ 15:05		オーガナイザー挨拶	摂南大薬 安原 智久
15:05 ~ 15:30	S32-1	薬学教育の在り方—第三者評価における評価基準に照らして	阪大薬 平田 收正
15:30 ~ 15:55	S32-2	薬学の教育現場の現状と求められるべき教育	新潟薬大 杉原 多公通
15:55 ~ 16:20	S32-3-1	学部が支援する教育改革—教員および学生支援による教育補完プログラムの導入	北医療大薬 和田 啓爾
	S32-3-2		北医療大薬 吉村 昭毅

16:20 ~ 16:45	S32-4-1	学部が支援する教育改革—パフォーマンス評価を志向したピア評価とループリック	撰南大薬 萩田 喜代一
	S32-4-2		撰南大薬 安原 智久
16:45 ~ 17:00		総合討論	東邦大薬 大井 浩明

3月29日(土) 15:00 ~ 17:00 S会場 全学教育棟 2F E205

一般シンポジウム S33

学習成果基盤型教育に基づいて6年制薬学教育の学習成果を考える  
Learning Outcomes of Six-Year Pharmaceutical Education Program

オーガナイザー：中村 明弘, 亀井 美和子, 長谷川 洋一

15:00 ~ 15:10		第Ⅰ部「6年制薬学教育の学習成果～第3回全国学生ワークショップより～」趣旨説明	日大薬 亀井 美和子
15:10 ~ 15:50	S33-1	ワークショップ報告「薬剤師として社会、医療に貢献するために」	同志社女大薬 井元 優美 東北薬大 音羽 亮 神戸薬大 志田 美春 熊大薬 平位 祐実
15:50 ~ 16:00		質疑応答	
16:00 ~ 16:10		第Ⅱ部「学習成果基盤型教育に基づいたカリキュラムデザイン ～第3回薬学教育者のためのアドバンストワークショップより～」趣旨説明	名城大薬 長谷川 洋一
16:10 ~ 16:40	S33-2	ワークショップ報告「学習成果基盤型教育に基づいたカリキュラムデザイン ～①薬剤師としての心構え、②薬物療法における実践的能力、③研究能力～」	帝京大薬 小佐野 博史 福山大薬 佐藤 英治 佐野薬局 高橋 寛
16:40 ~ 17:00		総合討論 「6年制薬学教育の学習成果について」	

3月29日(土) 15:00 ~ 17:00 T会場 全学教育棟 3F E305

一般シンポジウム S34

食品の機能性研究最前線：老化とストレス  
Recent Advances in the Functionality of Foods: Aging and Stress

オーガナイザー：高橋 良哉, 海野 けい子

15:00 ~ 15:10	S34-1	老化とストレスに関する食品の機能性研究の現状	東邦大薬 高橋 良哉
15:10 ~ 15:30	S34-2	食品成分による老化およびストレスの予防	静岡県大薬 海野 けい子

15:30 ~ 16:00	S34-3	プロテオホルミシスを介した食品成分の生理機能性発現機構	京大院農 村上 明
16:00 ~ 16:30	S34-4	日本食は脳機能の老化を遅延できる！?	東北大院農 都築 毅
16:30 ~ 17:00	S34-5	β-クリプトキサンチンと生活習慣病予防：最近の疫学研究から	農研機構果樹研 杉浦 実

3月29日(土) 15:00 ~ 17:00 U会場 全学教育棟 3F C301

一般シンポジウム S35

「糖尿病劇場」～糖尿病エンパワーメントに基づく薬剤師の新たな役割

Program to Learn about the Empowerment: Diabetes Theater, a Workshop Including Drama and Discussion

オーガナイザー：岡田 浩, 西村 博之, 岡崎 研太郎

15:00 ~ 15:15		「糖尿病劇場」とは	京都医療センター 岡田 浩
15:15 ~ 16:20	S35-1	「糖尿病劇場」	陣内病院 西村 博之
16:20 ~ 16:50	S35-2	「糖尿病エンパワーメント」という考え方	名大医 岡崎 研太郎
16:50 ~ 17:00		総括	京都医療センター 岡田 浩

3月29日(土) 15:00 ~ 17:00 X会場 法学部 2F A1

一般シンポジウム S36

リスク最小化に向けた患者への医薬品情報を考える—患者向医薬品ガイドの検討—

What Is Proper Drug Information for Patients to Minimize Risk? ~ Constructing the Medication Guide for Patients ~

オーガナイザー：山本 美智子, 杉森 裕樹

15:00 ~ 15:05		オーガナイザー挨拶	昭和薬大 山本 美智子
15:05 ~ 15:20	S36-1	患者向医薬品ガイドの現状と課題	厚生労働省 磯崎 正季子
15:20 ~ 15:35	S36-2	患者向医薬品ガイドと shared decision making (SDM)	大東文化大院予防医学 杉森 裕樹
15:35 ~ 15:50	S36-3	欧州における公的な患者向け医薬品情報とユーザーテスト	昭和薬大 山本 美智子
15:50 ~ 14:05	S36-4	病院薬剤師の立場から患者向医薬品情報を考える	NTT 東日本関東病院薬 折井 孝男
16:05 ~ 16:20	S36-5	情報提供者である製薬企業の立場から	日本製薬工業協会 浅田 和広

16:20 ~ 16:35	S36-6	患者のニーズに合った医薬品ガイドとは？	東京理大薬 佐藤 嗣道
16:35 ~ 16:55		総合討論	
16:55 ~ 17:00		総括	大東文化大院予防医学 杉森 裕樹

3月29日(土) 15:00 ~ 17:00 AA会場 文学部 2F B1

一般シンポジウム S37

創薬における薬物代謝・安全性研究：課題とその克服のための新たな取り組み

Drug Metabolism and Safety Researches for Drug Development: Current Issues and Novel Approaches

オーガナイザー：吉成 浩一, 小林 カオル

15:00 ~ 15:05		オーガナイザー挨拶	東北大院薬 吉成 浩一
15:05 ~ 15:28	S37-1	ヒト化 <i>UGTI</i> マウスにおける薬物のグルクロン酸抱合能の評価	北里大薬 藤原 亮一
15:28 ~ 15:51	S37-2	製薬企業におけるアルデヒドオキシダーゼ代謝研究への取り組み	アステラス製薬 赤羽 隆文
15:51 ~ 16:14	S37-3	特異体質性肝障害の毒性発現経路の解明にむけて	千葉大院薬 小林 カオル
16:14 ~ 16:37	S37-4	薬物代謝酵素誘導に関わる転写調節因子の生理機能とその毒性学的意義	東北大院薬 吉成 浩一
16:37 ~ 17:00	S37-5	薬による microRNA の発現変動と薬効・副作用予測	金沢大院薬 中島 美紀

3月30日(日) 9:00 ~ 11:00 H会場 パレア 10F パレアホール

一般シンポジウム S38

薬学における結晶学とその応用—2014 世界結晶年を記念して—

Crystallography in Pharmaceutical Science and Its Application

— To Commemorate International Year of Crystallography —

オーガナイザー：清水 敏之, 池水 信二

9:00 ~ 9:10	S38-1	寺田寅彦博士の軌跡	熊本大院薬 池水 信二
9:10 ~ 9:35	S38-2	製剤研究への結晶学の利用：医薬品原薬の結晶多形相転移現象を利用した製剤設計	静岡県大薬 野口 修治
9:35 ~ 10:10	S38-3	結晶スポンジ法による非結晶性・極少量化合物の X 線結晶構造解析	東大院工 藤田 誠
10:10 ~ 10:35	S38-4	創薬を指向したタンパク質結晶学	奈良先端大バイオ 箱嶋 敏雄

10:35 ~ 11:00

S38-5 アステラス製薬における X 線結晶構造解析の現状

アステラス製薬 阪下 日登志

---

3月30日(日) 9:00 ~ 11:00 J会場 青年会館 2F 青年会館ホール

一般シンポジウム S39

特異体質性薬物毒性の研究最前線

Front-Line Research of Idiosyncratic Drug Toxicity

オーガナイザー：山田 久陽, 池田 敏彦

---

9:00 ~ 9:15

オーガナイザー挨拶・イントロダクション

大正製薬 山田 久陽

9:15 ~ 9:40

S39-1

特異体質性薬物毒性の発現メカニズムに関する最近の知見

横浜薬大 池田 敏彦

9:40 ~ 10:05

S39-2

医薬品開発における特異体質性薬物毒性を回避するための取り組み

第一三共 中山 慎太郎

10:05 ~ 10:30

S39-3

薬物誘導性肝障害の動物モデルの作出と発症メカニズムの解析

名古屋大医 横井 毅

10:30 ~ 10:55

S39-4

重篤副作用に関する予測ゲノムマーカー

国立衛研 斎藤 嘉朗

10:55 ~ 11:00

総括

横浜薬大 池田 敏彦

---

3月30日(日) 9:00 ~ 11:00 K会場 工学部百周年 1F 多目的講義室

一般シンポジウム S40

薬学が拓くエピジェネティクス研究の最前線

New Frontiers of Epigenetics Researches in Pharmaceutical Sciences

オーガナイザー：梅原 崇史, 堀 雄一郎

---

9:00 ~ 9:03

オーガナイザー挨拶

理化学研/JST さきがけ 梅原 崇史

9:03 ~ 9:28

S40-1

メチル化 DNA 結合タンパク質 MBD4 の可塑的な塩基認識機構

京大・iCeMS 有吉 真理子

9:28 ~ 9:53

S40-2

非メチル CpG を認識する CxxC ドメインはヒストン脱メチル化酵素 KDM2A の rDNA 転写調節に必要である

高崎健康福祉大薬 常岡 誠

9:53 ~ 10:18

S40-3

ヒストン H3K18 特異的脱アセチル化酵素である SIRT7 は、がん細胞の形質維持に関わる

第一三共研究開発本部 來生(道下) 江利子

10:18 ~ 10:43

S40-4

RaPID システムが拓くエピゲノム創薬

東大院理/JST CREST 菅 裕明



10:43 ~ 10:58	S40-5	ヒストンデアセチラーゼ活性を検出する発蛍光プローブの開発	阪大院工/JST さきがけ 堀 雄一郎
10:58 ~ 11:00		総括	阪大院工/JST さきがけ 堀 雄一郎

3月30日(日) 9:00 ~ 11:00 Q会場 工学部2号館 2F 223号室

一般シンポジウム S41  
抗ウイルス感染症研究のフロンティア  
Frontiers of Research on Anti-Viral Infectious Diseases

オーガナイザー：玉村 啓和, 三隅 将吾, 藤田 美歌子

9:00 ~ 9:03		オーガナイザー挨拶	東京医歯大生体材料工学研 玉村 啓和
9:03 ~ 9:21	S41-1	耐性ウイルスの出現抑制をねらった種々の抗 HIV 剤の創製	東京医歯大生体材料工学研 玉村 啓和
9:21 ~ 9:39	S41-2	抗 HIV 宿主因子を擬似・制御する低分子化合物の創製	熊本大薬 藤田 美歌子
9:39 ~ 10:04	S41-3	抗エイズ薬の研究における「過去」、「現在」、そして「未来」	鹿児島大院医歯学総合 馬場 昌範
10:04 ~ 10:29	S41-4	HCV NS3 による TGF- $\beta$ 擬似活性を介した肝繊維化誘導と HBV 肝繊維化抑制剤スクリーニング	理化学研 小嶋 聡一
10:29 ~ 10:54	S41-5	致死率の高い新興ウイルス感染症に対する抗ウイルス薬による治療法の開発の現状	感染症研 西條 政幸
10:54 ~ 11:00		総括	熊本大院薬 三隅 将吾

3月30日(日) 9:00 ~ 11:00 R会場 全学教育棟 1F E107

一般シンポジウム S42  
グリーンファルマ：新しい創薬システムへの挑戦  
Green-Pharma: A New Strategy for Drug Discovery

オーガナイザー：大嶋 孝志, 津田 誠

9:00 ~ 9:05		オーガナイザー挨拶	九大院薬 大嶋 孝志
9:05 ~ 9:21	S42-1	ATP 受容体を標的とした新規治療薬の可能性	九大院薬 山下 智大
9:21 ~ 9:37	S42-2	TRPC チャネルを標的とした新規末梢循環改善薬の探索	生理研統合バイオ 西田 基宏
9:37 ~ 9:53	S42-3	プロテインフォールディングに異常を有するヒト遺伝性疾患に対する創薬研究	熊本大院薬 首藤 剛

9:53 ~ 10:09	S42-4	タンパク質リン酸化酵素 NLK による神経前駆細胞の運命制御	九大生医研 石谷 太
10:09 ~ 10:25	S42-5	核小体ストレス応答を標的とした抗がん剤のスクリーニング系の構築	鹿児島大医歯院 河原 康一
10:25 ~ 10:41	S42-6	化合物ライブラリー構築を指向した環境調和型触媒反応の開発	九大院薬 森本 浩之
10:41 ~ 10:57	S42-7	カルバゾールおよびベンゾヒドラジド構造を持った新規微小管阻害薬	九大院薬 藤田 雅俊
10:57 ~ 11:00		総括	九大院薬 津田 誠

3月30日(日) 9:00 ~ 11:00 S会場 全学教育棟 2F E205

一般シンポジウム S43

階層横断的な分子機能解析による新しい治療戦略

Multi-Dimensional and Cross-Hierarchical Analyses of Molecular Function for Development of New Therapeutic Strategy

オーガナイザー：楠原 洋之, 小柳 悟

9:00 ~ 9:05		オーガナイザー挨拶・趣旨説明	九大院薬 小柳 悟
9:05 ~ 9:25	S43-1	神経障害性疼痛の概日リズム形成メカニズムと鎮痛標的分子の探索	九大院薬 小柳 悟
9:25 ~ 9:50	S43-2	Functional interplay of p53 and TLR links immune response and cancer	熊本大院薬 Mary Ann SUICO
9:50 ~ 10:15	S43-3	リン恒常性維持機構の破綻と疾患—肝臓切除によるリン恒常性破綻機構の解明	徳島大院分子栄養 辰巳 佐和子
10:15 ~ 10:35	S43-4	血液脳関門ヘミチャネルの病態生理学的役割と中枢疾患治療標的としての可能性	東北大院薬 立川 正憲
10:35 ~ 11:00	S43-5	薬物トランスポーターの生理学的基質の探索	東大院薬 楠原 洋之

3月30日(日) 9:00 ~ 11:00 T会場 全学教育棟 3F E305

一般シンポジウム S44

新しい肝細胞培養法と in vitro 肝毒性評価系の展開—創薬応用を目指した産官学の取り組みの最前線

Development of In Vitro Hepatotoxicity Tests and the New Hepatocyte Culture Methods

オーガナイザー：石田 誠一, 竹澤 俊明, 松下 琢

9:00 ~ 9:05		オーガナイザー挨拶	生物研 竹澤 俊明
9:05 ~ 9:30	S44-1	薬物性肝障害の回避に向けた肝毒性リスク評価モデル開発戦略	エーザイ・プロダクトクリエーションシステムズ 柿木 基治

9:30 ~ 9:55	S44-2	ヒト iPS 細胞から肝臓細胞への分化誘導方法の開発	熊本大発生医学研 白木 伸明
9:55 ~ 10:20	S44-3	コラーゲンビトリゲル膜チャンバーを利用した新しい肝代謝試験法の開発	生物研 押方 歩
10:20 ~ 10:45	S44-4	ヒト肝細胞の中空系膜型三次元細胞培養モジュールを用いた長期培養と毒性評価への応用	崇城大応用生命科学 松下 琢
10:45 ~ 11:00	S44-5	in vitro 肝毒性評価系の計算毒性学への展開	国立衛研 石田 誠一

3月30日(日) 9:00 ~ 11:00 U会場 全学教育棟 3F C301

一般シンポジウム S45

環境・衛生分野の若手が切り開く異物代謝・毒性学：分子機構解明における新展開

Molecular Toxicology and Xenobiotic Metabolism Led by Young Scientists:

Recent Developments of Molecular Mechanisms in Chemical-Mediated Toxicity

オーガナイザー：関本 征史, 岡本 誉士典

9:00 ~ 9:02		オーガナイザー挨拶	静岡県大薬 関本 征史
9:02 ~ 9:27	S45-1	環境化学物質の光分解と遺伝毒性変化：リン酸化ヒストン H2AX を指標とした解析	静岡県大環境研 伊吹 裕子
9:27 ~ 9:47	S45-2	幹細胞の DNA 損傷ストレスに対する防御応答	名城大薬 岡本 誉士典
9:47 ~ 10:12	S45-3	<i>Cyp1</i> ファミリー遺伝子欠損マウスを用いた多環芳香族炭化水素の代謝機構の解明	日大医 宇野 茂之
10:12 ~ 10:32	S45-4	化学物質複合曝露による生体への影響？：異物代謝酵素の誘導および活性阻害の観点から	静岡県大薬 関本 征史
10:32 ~ 10:57	S45-5	分子イメージング技術を用いた創薬における医薬品・化学物質の代謝・排泄機構の解析	理研 CLST 新垣 友隆
10:57 ~ 11:00		総括	名城大薬 岡本 誉士典

3月30日(日) 9:00 ~ 11:00 X会場 法学部 2F A1

一般シンポジウム S46

微量金属の疾病予防・治療への応用はどこまで可能か

Critical Evaluation of Applicability of Trace Elements in Disease Prevention and Cure

オーガナイザー：姫野 誠一郎, 小椋 康光, 榎本 秀一

9:00 ~ 9:05		オーガナイザー挨拶	徳島文理大薬 姫野 誠一郎
-------------	--	-----------	---------------

9:05 ~ 9:30 S46-1	クロム：ゆらぐ必須栄養素としての地位	関西大化学生命工 吉田 宗弘
9:30 ~ 9:55 S46-2	セレンによるがん化学予防の失敗から何を学ぶか	徳島文理大薬 姫野 誠一郎
9:55 ~ 10:20 S46-3	亜鉛の量的かつ質的な恒常性維持が2型糖尿病を治療する一定量な組織形態計測によるアプローチ	京都薬大 安井 裕之
10:20 ~ 10:40 S46-4	亜ヒ酸製剤の適応疾患の拡大を目指した基礎研究	徳島文理大薬 角 大悟
10:40 ~ 11:00 S46-5	優れた活性酸素種消去能を有するプラチナナノ粒子を用いた酸化ストレス疾患治療戦略	京都薬大 勝見 英正

3月30日(日) 9:00 ~ 11:00 Z会場 文学部 1F B3

一般シンポジウム S47

次世代バイオ医薬開発に向けた創薬イノベーション

Innovative Approaches for Next-Generarion Biodrugs Development

オーガナイザー：角田 慎一, 石井 明子

9:00 ~ 9:05	オーガナイザー挨拶	医薬基盤研 角田 慎一
9:05 ~ 9:27 S47-1	機能性サイトカイン変異体の創製による次世代バイオ医薬品の開発	医薬基盤研 鎌田 春彦
9:27 ~ 9:49 S47-2	ペプチド薬の可能性 一骨吸収抑制ペプチドの骨形成促進作用一	東京医歯大院 青木 和広
9:49 ~ 10:11 S47-3	二重特異性抗体のタンパク質工学を駆使した高機能化	東北大院工 浅野 竜太郎
10:11 ~ 10:33 S47-4	次世代抗体医薬品の非臨床評価	国立衛研 石井 明子
10:33 ~ 10:55 S47-5	バイオ医薬開発に向けた産学・企業間連携	アステラス製薬 白井 宏樹
10:55 ~ 11:00	総括	医薬基盤研 角田 慎一

3月30日(日) 9:00 ~ 11:00 AA会場 文学部 2F B1

一般シンポジウム S48

創薬標的分子の同定を目指す新しい脂質マシナリー研究

Lipid Machinery Research to Uncover Novel Therapeutic Targets

オーガナイザー：有田 誠, 村上 誠

9:00 ~ 9:20 S48-1	sPLA2 と免疫抑制	東京都医学研 村上 誠
----------------------	-------------	-------------

9:20 ~ 9:40	S48-2	免疫系を制御する新たな脂質メディエーターリゾホスファチジルセリン	東北大院薬	青木 淳賢
9:40 ~ 10:00	S48-3	12-HHT 受容体 BLT2 の上皮保護作用	順天堂大院医	奥野 利明
10:00 ~ 10:20	S48-4	脂肪組織におけるプロスタグランジンの生理機能	熊本大院薬	杉本 幸彦
10:20 ~ 10:40	S48-5	炎症の収束に関わる細胞と脂質マシナリー	東大院薬	有田 誠
10:40 ~ 11:00	S48-6	イノシトールリン脂質脱リン酸化酵素 INPP4B による癌抑制機構	秋田大院医	佐々木 雄彦

3月30日(日) 13:30 ~ 15:30 D会場 ホテル日航熊本 5F 天草 AB

一般シンポジウム S49

薬学における生命指向型化学(生命現象解明を加速する統合的アプローチを探る)

Chemical Biology for Pharmaceutical Science (Integrative Approaches for Elucidation of Biological Phenomena)

オーガナイザー: 中瀬 生彦, 野村 渉

13:30 ~ 13:35		オーガナイザー挨拶	大阪府大ナノ科学	中瀬 生彦
13:35 ~ 13:50	S49-1	ヘリックス間相互作用認識で活性化される人工受容体の構築と細胞機能制御	大阪府大ナノ科学	中瀬 生彦
13:50 ~ 14:15	S49-2	生物に倣うインドール酸化反応を用いた生物活性アルカロイドの全合成	熊本大院自然	石川 勇人
14:15 ~ 14:40	S49-3	核磁気共鳴法を用いた細胞内タンパク質の無侵襲解析	京大院工	枅尾 豪人
14:40 ~ 15:05	S49-4	人工 RNA テクノロジーによる哺乳類細胞機能制御	京大白眉セ/京大 iPS 研	齊藤 博英
15:05 ~ 15:20	S49-5	人工酵素によるゲノム編集工学とその応用、可能性	東京医歯大生材研	野村 渉
15:20 ~ 15:30		総括	東京医歯大生材研	野村 渉

3月30日(日) 14:00 ~ 16:00 H会場 パレア 10F パレアホール

一般シンポジウム S50

創薬研究の基盤となる相互作用解析

Interaction Analysis as the Basis of Pharmaceutical Development

オーガナイザー: 前仲 勝実, 森岡 弘志

14:00 ~ 14:05		オーガナイザー挨拶	北大院薬	前仲 勝実
---------------	--	-----------	------	-------

14:05 ~ 14:30	S50-1	生命分子相互作用解析：ITC と SPR	東大院工 長門石 暁
14:30 ~ 14:55	S50-2	複数の物理化学的手法の組み合わせによる信頼性が高い蛋白質間相互作用解析	阪大院工 内山 進
14:55 ~ 15:20	S50-3	タンパク質相互作用解析とタンパク質医薬創製	化血研 中島 敏博
15:20 ~ 15:45	S50-4	オスマライトによるアミロイド線維化抑制とタンパク質の安定化機構	九大院薬 阿部 義人
15:45 ~ 15:55	S50-5	一本鎖抗体の実用化に向けた構造機能解析	熊本大院薬 森岡 弘志
15:55 ~ 16:00		総括	北大院薬 前仲 勝実

3月30日(日) 13:30 ~ 15:30 J会場 青年会館 2F 青年会館ホール

一般シンポジウム S51

医薬品開発・適正使用におけるバイオマーカー利用とレギュラトリーサイエンス  
Regulatory Science on Biomarker Usage for Development and Proper Use of Drugs

オーガナイザー：斎藤 嘉朗, 頭金 正博

13:30 ~ 13:32		オーガナイザー挨拶	国立衛研 斎藤 嘉朗
13:32 ~ 13:55	S51-1	バイオマーカーの適格性評価を支えるレギュラトリーサイエンス (オーバービュー)	名市大院薬 頭金 正博
13:55 ~ 14:18	S51-2	臨床薬剤性肝障害リスク因子特定のためのバイオマーカーの探索： endogenous metabolite 解析によるアセトアミノフェン誘発性肝障害に対する感受性予測	日本たばこ産業 小林 章男
14:18 ~ 14:41	S51-3	モガムリズムマブの開発からバイオマーカーを用いた至適治療法の確立を目指して： アカデミアの立場から	名市大院医 飯田 真介
14:41 ~ 15:04	S51-4	ゲノムバイオマーカーの市販後安全対策への応用	国立衛研 鹿庭 なほ子
15:04 ~ 15:27	S51-5	医薬品評価におけるバイオマーカー利用に向けた PMDA の取り組み	医薬品医療機器総合機構 石黒 昭博
15:27 ~ 15:30		総括	名市大院薬 頭金 正博

---

3月30日(日) 13:30～15:30 K会場 工学部百周年 1F 多目的講義室

一般シンポジウム S52

難治性感覚器疾患をターゲットとした創薬への挑戦

Challenge for Drug Discovery Targeting Refractory Disorders of the Sensory Systems

オーガナイザー：荻田 喜代一，原 英彰

---

13:30～13:35

オーガナイザー挨拶と全体概説

摂南大薬 荻田 喜代一

13:35～13:58

S52-1 カルパインをターゲットとした感音難聴治療薬の可能性

摂南大薬 山口 太郎

13:58～14:21

S52-2 IGF-1による内耳有毛細胞保護メカニズムの解明

京大院医 山本 典生

14:21～14:44

S52-3 花粉症治療薬の創薬ターゲットとしてのキマーゼの可能性

京都薬大 奈邊 健

14:44～15:07

S52-4 血管新生性眼疾患とアペリン-APJシステム～創薬標的分子としての可能性～

阪大院薬 笠井 淳司

15:07～15:30

S52-5 網膜疾患におけるヘパリン結合性上皮成長因子様成長因子(HB-EGF)の役割

岐阜薬大 原 英彰

---

3月30日(日) 13:30～15:30 Q会場 工学部2号館 2F 223号室

一般シンポジウム S53

微生物感染症に対抗する薬学的アプローチ—薬剤耐性克服への最前線—

Pharmaceutical Approach against Microorganism Infection — The Frontier to Overcome Drug Resistance —

オーガナイザー：三隅 将吾，浜本 洋

---

13:30～13:35

オーガナイザー挨拶

東大院薬 浜本 洋

13:35～13:55

S53-1 宿主タンパク質依存的 HIV 複製過程を標的とした創薬研究とワクチン開発

熊本大院薬 三隅 将吾

13:55～14:15

S53-2 インフルエンザウィルス感染に対する Methylglyoxal と Neuraminidase 阻害薬の併用による相乗的阻害効果についての検討

長崎大院医歯薬 小林 信之

14:15～14:35

S53-3 細菌による異物認識と排出制御

阪大産研 西野 邦彦

14:35～14:55

S53-4 カイコ簡易 *in vivo* 感染モデルを利用した感染症治療薬の探索研究

北里大院薬 内田 龍児

14:55～15:15

S53-5 新規抗生物質カイコシンの作用機序と宿主因子による活性化

東大院薬 浜本 洋

15:15～15:30

総合討論

熊本大院薬 三隅 将吾

3月30日(日) 13:30 ~ 15:30 R会場 全学教育棟 1F E107

一般シンポジウム S54

翻訳後修飾に着目したシグナル伝達研究と創薬の最前線

The Cutting Edge of Cell Signaling Research and Drug Development Focusing on Post-Translational Modifications

オーガナイザー：井上 純一郎, 武川 陸寛

13:30 ~ 13:34

はじめに

東大医科研 井上 純一郎

13:34 ~ 13:53

S54-1

直鎖状ユビキチン修飾を介した NF- $\kappa$ B 制御の B 細胞リンパ腫発症における役割

群馬大生調研 徳永 文稔

13:53 ~ 14:12

S54-2

ユビキチン化を標的とする創薬研究

熊本大院薬 塚本 佐知子

14:12 ~ 14:31

S54-3

癌および Ras/MAPK 症候群における MEK 変異体の異常活性化機構と抗がん剤抵抗性

東大医科研 武川 陸寛

14:31 ~ 14:50

S54-4

EGF 受容体チロシンキナーゼ制御遺伝子による肺癌の予後予測診断と乳癌幹細胞の分子標的

金沢大がん研 後藤 典子

14:50 ~ 15:09

S54-5

CYLD による Lys63 鎖および Met1 鎖特異的切断機構の構造的基盤

東大放射光/東大院新領域 佐藤 裕介

15:09 ~ 15:28

S54-6

シグナル伝達にかかわる因子 Autotaxin の構造ベース創薬

東大院理 石谷 隆一郎

15:28 ~ 15:30

まとめ

東大医科研 武川 陸寛

3月30日(日) 13:30 ~ 15:30 S会場 全学教育棟 2F E205

一般シンポジウム S55

腎および肺疾患の標的としての上皮イオンチャネル研究の最前線

Epithelial Ion Channels as Targets for Kidney and Pulmonary Diseases

オーガナイザー：首藤 剛, 北村 健一郎

13:30 ~ 13:33

オーガナイザー挨拶

熊本大院医 北村 健一郎

13:33 ~ 13:52

S55-1

セリンプロテアーゼとセリンプロテアーゼインヒビターの相互作用による生体の Na 恒常性制御

熊本大院医 北村 健一郎

13:52 ~ 14:11

S55-2

Nedd4L および尿細管レニン - アンジオテンシン系を介した ENaC 発現機能制御

横浜市大院医 石上 友章

14:11 ~ 14:30

S55-3

アルドステロン刺激時の ENaC trafficking における p38 の重要性

京都府医大 新里 直美

14:30 ~ 14:49

S55-4

TMEM16F は  $Ca^{2+}$ -activated  $Cl^-$  channel として機能する

富山大院薬 清水 貴浩



14:49 ~ 15:08	S55-5	嚢胞性線維症の薬物療法を目指した CFTR コレクターの分類と相乗効果	関西学院大理工 沖米田 司
15:08 ~ 15:27	S55-6	上皮型 Na <sup>+</sup> チャネル (ENaC) 過剰発現と粘液貯留を呈する閉塞性肺疾患	熊本大院薬 首藤 剛
15:27 ~ 15:30		総括	熊本大院薬 首藤 剛

3月30日(日) 13:30 ~ 15:30 T会場 全学教育棟 3F E305

一般シンポジウム S56

アカデミア主導で展開する医薬品・医療機器開発の最前線

Frontline of the Academia-Induced Development of Pharmaceuticals and Medical Devices

オーガナイザー：池田 浩治, 名井 陽

13:30 ~ 13:33		オーガナイザー挨拶	東北大病院 池田 浩治
13:33 ~ 13:48	S56-1	橋渡し研究に関する文部科学省の取組み	文部科学省 阿波 圭介
13:48 ~ 14:00	S56-2	北海道大学における取組みについて	北大院医 荒戸 照世
14:00 ~ 14:12	S56-3	東北大学における取組みについて	東北大病院 山崎 直也
14:12 ~ 14:24	S56-4	東京大学における取組みについて	東大病院 荒川 義弘
14:24 ~ 14:36	S56-5	大阪大学における取組みについて	阪大病院 名井 陽
14:36 ~ 14:48	S56-6	京都大学における取組みについて	京大病院 伊藤 達也
14:48 ~ 15:00	S56-7	九州大学における取組みについて	九大病院 戸高 浩司
15:00 ~ 15:30		ラウンドテーブルディスカッション	

3月30日(日) 13:30 ~ 15:30 U会場 全学教育棟 3F C301

一般シンポジウム S57

メタボロミクスの食品・環境分野への新展開

New Approaches in Metabolomics Related to Environmental and Food Chemistry

オーガナイザー：原 俊太郎, 神野 透人

13:30 ~ 13:35		オーガナイザー挨拶	昭和大薬 原 俊太郎
---------------	--	-----------	------------

13:35 ~ 13:57	S57-1	ω3 系脂肪酸の代謝と抗炎症作用のメタボローム解析	東大院薬 有田 誠
13:57 ~ 14:19	S57-2	NMR を利用したメタボロミクスの食品・環境分野への応用	昭和大薬 福原 潔
14:19 ~ 14:41	S57-3	動物モデルを用いた医薬品化合物によるリン脂質症の脂質メタボローム解析	国立衛研 前川 京子
14:41 ~ 15:03	S57-4	酸化リピドミクスを利用した新たな酸化脂質細胞応答機構の解析と食品、毒性学への応用	北里大薬 今井 浩孝
15:03 ~ 15:25	S57-5	メタボロミクスのビール醸造への応用	キリン酒類研 吉田 聡
15:25 ~ 15:30		総括	国立衛研 神野 透人

3 月 30 日 (日) 13:30 ~ 15:30 X 会場 法学部 2F A1

一般シンポジウム S58

ドラッグリポジショニングの現状と展望

Drug Repositioning

オーガナイザー：水島 徹

13:30 ~ 13:32		オーガナイザー挨拶	慶應大薬 水島 徹
13:32 ~ 14:02	S58-1	DR の現状と展望 / 既承認薬ライブラリーを用いた DR	慶應大薬 水島 徹
14:02 ~ 14:32	S58-2	「薬効リプログラミング」 一細胞リプログラミングを利用した抗がん剤併剤発見の合理的プロトコル	産総研 堀本 勝久
14:32 ~ 14:58	S58-3	テプレノンの HSP 誘導作用に着目した DR	慶應大薬 星野 竜也
14:58 ~ 15:28	S58-4	ドラッグリポジショニング手法を用いた進行性家族性肝内胆汁うっ滞症治療薬の開発	東大院薬 林 久允
15:28 ~ 15:30		総括	産総研 堀本 勝久

3 月 30 日 (日) 13:30 ~ 15:30 AA 会場 文学部 2F B1

一般シンポジウム S59

“脱法ドラッグ (脱法ハーブ)” による健康被害を防ぐために

For the Prevention of Health Damage Caused by New Psychoactive Substances

オーガナイザー：花尻 瑠理, 合田 幸広

13:30 ~ 13:35		オーガナイザー挨拶	国立衛研 合田 幸広
---------------	--	-----------	------------

13:35 ~ 13:50	S59-1	違法ドラッグ流通の現状と指定薬物制度	国立衛研 花尻(木倉) 瑠理
13:50 ~ 14:05	S59-2	国立衛研における違法ドラッグ製品の流通実態調査	国立衛研 内山 奈穂子
14:05 ~ 14:20	S59-3	広島県における違法ドラッグ製品に対する取り組み	広島県立総合技術研保健環境センター 伊達 英代
14:20 ~ 14:35	S59-4	税関における違法ドラッグに対する取り組み	関税中央分析所 勅使川原 尚行
14:35 ~ 14:50	S59-5	麻薬取締官・麻薬取締員による指定薬物取締り	近畿厚生局麻薬取締部神戸分室 津村 ゆかり
14:50 ~ 15:05	S59-6	日本中毒情報センターにおける脱法ドラッグ(脱法ハーブ)に関する問い合わせ現状	日本中毒情報センター 黒木 由美子
15:05 ~ 15:30		総括及び質疑応答	国立衛研 花尻(木倉) 瑠理・合田 幸広

3月29日(土) 14:00 ~ 16:00 H会場 パレア 10F パレアホール

大学院生シンポジウム GS01

百聞は一見にしかずー分子イメージング研究の新展開ー

Seeing Is Believing — New Perspective of Molecular Imaging Research —

オーガナイザー：東川 桂, 近藤 直哉

14:00 ~ 14:05		オーガナイザー挨拶	京大院薬 近藤 直哉
14:05 ~ 14:20	GS01-1	がん微小環境中の CTLA-4 のイメージングを可能とする抗体プローブ開発研究	岡山大院医歯薬 東川 桂
14:20 ~ 14:35	GS01-2	放射標識抗体フラグメント投与時の非特異的腎放射活性を低減する 99mTc 標識薬剤の開発	千葉大院薬/放医研 鈴木 千恵
14:35 ~ 14:50	GS01-3	がん悪性化制御因子 MT1-MMP のインビボ発現解析のための核医学イメージングプローブの開発	京大院薬 近藤 直哉
14:50 ~ 15:05	GS01-4	アルツハイマー病の神経原線維変化を標的とする放射性分子イメージングプローブの開発	京大院薬 松村 憲志
15:05 ~ 15:20	GS01-5	骨指向性キャリアを用いた放射性薬剤の開発研究	金沢大院医薬保 石崎 淳志
15:20 ~ 15:35	GS01-6	タウ蛋白を標的とした分子イメージングプローブの開発	東北大院医 原田 龍一
15:35 ~ 15:50	GS01-7	ローダミン類の分子内スピロ環化平衡を利用した超解像イメージングプローブの開発	東大院医 宇野 真之介
15:50 ~ 16:00		総括	岡山大院医歯薬 東川 桂

---

3月29日(土) 15:00～17:00 Z会場 文学部 1F B3

大学院生シンポジウム GS02

薬学基礎研究からベッドサイドへの情報発信

Information Transmission from the Basic Research to the Bedside in Pharmacy

オーガナイザー：矢吹 悌, 山崎 由衣

---

15:00～15:04

オーガナイザー挨拶

15:04～15:20

GS02-1

チペピジンの抗統合失調症様作用の発見とその作用の薬理的解析

熊本大院薬 本多 幾多郎

15:20～15:36

GS02-2

脳虚血性神経障害における新規治療ターゲットとしての脳内 sodium-glucose transporter の有用性

神戸学院大薬 山崎 由衣

15:36～15:52

GS02-3

血管リモデリングにおける低酸素誘導因子 HIF-1 $\alpha$  の役割

徳島大ヘルスバイオサイエンス 今西 正樹

15:52～16:08

GS02-4

抗精神病薬ハロペリドールによる心毒性のメカニズム

東北大薬 篠田 康晴

16:08～16:24

GS02-5

患者の残薬調整のための福岡市薬剤師会との共同取り組み—節薬バッグ運動について—

九大薬 小柳 香織

16:24～16:40

GS02-6

放射線誘発口腔粘膜炎モデルに対するアミノ酸の効果

愛媛大医 中島 紀子

16:40～16:56

GS02-7

抗がん剤投与ラットにおける精神機能および海馬神経新生に関する検討

岡山大薬 米田 紗緒里

16:56～17:00

総括

---

3月30日(日) 13:30～15:30 Z会場 文学部 1F B3

大学院生シンポジウム GS03

環境化学物質による内分泌かく乱研究の新展開

New Approach on Environmental Endocrine-Disrupting Chemicals

オーガナイザー：青木 明, 宮良 政嗣

---

13:30～13:32

オーガナイザー挨拶

岐阜薬大 青木 明

13:32～13:55

GS03-1

環境化学物質の代謝的活性変動を基盤とした内分泌攪乱活性の評価

日本薬大 藤野 智恵里

13:55～14:18

GS03-2

In vitro および in vivo における環境化学物質の甲状腺ホルモンかく乱影響評価

広島大院医歯薬 中村 直樹

14:18～14:41

GS03-3

ネオニコチノイド系農薬による生殖機能障害とそのメカニズム

神戸大院農 平野 哲史

14:41～15:04

GS03-4

ダイオキシンによる周産期の脳下垂体ホルモンへの影響と出生児の発達障害

九大院薬 服部 友紀子

15:04 ~ 15:27

GS03-5

アンドロゲンはどこまで性分化を制御できるのか？  
—化学物質の抗アンドロゲン作用評価系構築に向けて—

岐阜薬大 西岡 康

15:27 ~ 15:30

総括

広島大院医歯薬 宮良 政嗣

---

3月28日(金) 10:00 ~ 12:00 F会場 鶴屋百貨店東館 7F 鶴屋ホール

スポンサードシンポジウム SS01

染色体工学技術の創薬支援への挑戦

オーガナイザー：堀江 透

主催：公益財団法人鳥取県産業振興機構，財団法人鳥取バイオサイエンス振興会，鳥取大学染色体工学研究センター

---

10:00 ~ 10:05

はじめに

鳥取大染色体工学研セ／ディ・スリー研究所 堀江 透

10:05 ~ 10:35

SS01-1

染色体工学技術による薬学への応用

鳥取大院医／鳥取大染色体工学研セ 押村 光雄

10:35 ~ 11:15

SS01-2

染色体工学技術によるヒト化モデル動物の作製とその評価

鳥取大院医／鳥取大染色体工学研セ 香月 康宏

11:15 ~ 11:45

SS01-3

発光遺伝子によるマルチレポーターシステムの開発と創薬スクリーニングへの応用

鳥取大生命機能研究支援セ 大林 徹也

11:45 ~ 12:00

SS01-4

染色体工学技術による簡便高感度な in vitro 肝毒性評価システムの開発

鳥取大染色体工学研セ 多田 政子